

令和4年度 全国中学校体育大会

第44回全国中学校ソフトボール大会要項

1 目 的

この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くソフトボール競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。

2 主 催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本ソフトボール協会
北海道教育委員会 帯広市教育委員会

3 主 管

北海道中学校体育連盟 全十勝中学校体育連盟 帯広市中学校体育連盟
北海道ソフトボール協会 十勝ソフトボール協会 帯広ソフトボール協会

4 後 援(申請中)

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
毎日新聞社 北海道 帯広市 北海道都市教育委員会連絡協議会 北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会 帯広市中学校長会 (公財)北海道スポーツ協会 帯広市スポーツ協会
(一財)帯広市文化スポーツ振興財団 北海道PTA連合会 札幌市PTA協議会 北海道新聞社
特別協賛 大塚製菓株式会社

5 会 期

令和4年8月22日(月)～25日(木)[予備日：26日(金)]

22日(月)競技部会、監督会議、審判・記録員会議

23日(火)男女1回戦

24日(水)男女2回戦・3回戦

25日(木)男女準決勝(3位表彰式)、決勝(優勝・準優勝表彰式)

6 会 場

競 技 ○男子決勝、女子1回戦から決勝
帯広市札内川河川敷運動施設ファミリースポーツ広場ソフトボール場
〒080-0010 帯広市大通南32丁目
○男子1回戦から準決勝、女子1回戦から準々決勝(一部)
帯広市札内川河川敷運動施設札内川野球場
〒080-0812 帯広市東12条南12丁目

表彰式 ○男子優勝・準優勝、女子全ての表彰式
帯広市札内川河川敷運動施設ファミリースポーツ広場ソフトボール場
〒080-0010 帯広市大通南32丁目
○男子3位表彰式
帯広市札内川河川敷運動施設札内川野球場
〒080-0812 帯広市東12条南12丁目

7 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、第44回全国中学校ソフトボール大会要項により全国大会参加資格を得た者に限る。
- (2) 年齢は平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和4年6月30日までに、都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) ブロック代表またはブロック中学校体育連盟の推薦を受けた1校単位で編成されたチーム及び開催地代表チームとする。ただし、「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」に基づき、都道府県中学校体育連盟が認めた合同チームは参加できるものとする。

- (5) 各ブロック大会のメンバーであること。なお、選手の変更・追加及びユニフォームナンバーの変更は認めない。(監督会議で確認する。)
- (6) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする。
- (7) 参加資格の特例
 - ① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア 全国大会の参加を認める条件
 - (ア) (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が、我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ) 参加を希望する学校にあつては、運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- (8) 個人情報の取り扱い (利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

8 全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程

- (1) 趣旨

参加を承認する精神は、あくまでも少人数の運動部による単独チーム編成が出来ないことの救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。なお、複数校合同チーム(以下合同チーム)で参加する場合は、下記の条件を満たしていることが必要である。
- (2) 条件
 - ① 合同チームとしてそれぞれの学校教育計画に基づいて活動している。
 - ② 合同チームの各校は、都道府県中体連に加盟している。
 - ③ 合同チームとしての大会参加が、都道府県中体連に承認されている。
 - ④ 個人種目のない以下の競技(7競技)に限る。
 バスケットボール(5)、サッカー(11)、バレーボール(6)、ハンドボール(7)
 軟式野球(9)、ソフトボール(9)、アイスホッケー(11)
 ※但し、()内の人数を下回った場合のみ、合同チームを編成できる。
 - ⑤ チーム名は、校名連記とする。
 - ⑥ 参加申し込み手続きは、当該校の校長が承認の上、代表校長が行う。

9 参加料

- (1) 参加登録選手一人につき、3,000円とする。
- (2) 参加料は「出場チーム名」を明記し下記の銀行口座に振り込むこと。

金融機関	帯広信用金庫	東支店
店番	014	
口座番号	1302732	
口座名	全国中学校ソフトボール大会	実行委員長 上田 和聡 (ウダ カズトシ)

※参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金を行わない。

※手数料は参加者負担とする。締切8月22日(月)

10 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
 ※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。

- (2) 全国大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、参加申し込み時に大会事務局に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。
- (3) 全国大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者(コーチ)は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (4) 合同チームの引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。但し、やむを得ない場合は校長・教員(部活動指導員は含まない)による代表引率・監督を認める。
「注意点」
 - ① 部活動指導員は依頼監督にはなれない。また、合同チームの代表引率・監督にもなることができない。
 - ② 部活動指導員として複数校に勤務する場合、全国大会で引率・監督を担当できる学校は1校のみとする。着任時に大会の引率・監督を担当する学校を決定し所属する都道府県中学校体育連盟に報告する。複数の都道府県で指導する場合も、引率・監督を認めるのは1校のみである。

11 チーム構成

- (1) ベンチに入れる人数は選手18名以内、監督1名、コーチ1名、引率責任者1名とする。
- (2) ユニフォームナンバーは主将が10、監督が30、コーチは31または32をつけ、主将以外の選手は10・30・31・32を除く1～99をつける。

12 参加チーム数・ブロック割当

- (1) 参加チーム数のブロック割当数は、以下の表の通りである。

		北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
割当数	男子	1	1	3	1	0	3	1	4	2	0	16
	女子	2	3	5	2	4	4	2	2	3	1	28

- (2) 開催県(都道府県)から出場させる。
- (3) 開催県から出場できない場合、開催ブロックから出場させる。
- (4) 男子チームにおいて各ブロック代表に欠場が出た場合は、次の順位で補充を行う。
 - ① 10校以上の加盟校があり、割当数が1チームのブロック。
 - ② 前年度のブロック予選大会の出場チームの多い順から割り当てる。
(今年度は、四国・近畿の順で割り当てる。)

13 競技規則

- (1) ルールは(公財)日本ソフトボール協会2022年度オフィシャル・ソフトボールルールに準じる。
- (2) 使用球は、ゴム製検定3号球(男子:内外ゴム、女子:ナガセケンコー)とする。なお、試合球は主催者側で用意する。
- (3) サスペンデッドゲーム(一時停止試合)を適用する。
- (4) コーチズボックスに入るのは選手のみとする。
- (5) コーチにはフィールドインングは認めるが、選手交代・タイムの要求・抗議等の権限は認めない。また、ベンチから出て指示することも認めない。
- (6) 金属製スパイク及びセラミック製スパイクは禁止する。

14 競技方法

トーナメント方式にて行う。ただし、3位決定戦は行わない。

15 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第3位まで表彰する。
- (2) 優勝チームには優勝旗(持ち回り)、優勝杯(持ち回り)、賞状、優勝盾、トロフィー、メダルを授与する。
- (3) 準優勝チームには準優勝杯(持ち回り)、トロフィー、賞状、メダルを授与する。
- (4) 第3位チームには賞状、メダルを授与する。なお、表彰は準決勝終了後に行う。

16 参加申込

プログラム作成の関係上、「チーム紹介原稿、写真」及び「それ以外の申込書一式」を、E-mailで下記まで送付すること。

その後、正式な申込書を8月10日(水)必着で、下記宛に書留速達で送付すること。

〒080-0027

北海道帯広市西17条南6丁目1番地 帯広市立帯広第八中学校内

令和4年度 第44回全国中学校ソフトボール大会 事務局 代田 晃一

TEL 080-5747-4951

E-mail zenchu.hokkaido.soft2022@gmail.com

17 組合せ抽選

組合せは、主催者による代理抽選とし、8月12日(金)13時から第44回全国中学校ソフトボール大会実行委員会において行う。抽選結果は17時にホームページに掲載する。

18 諸会議

- (1) (公財)日本中学校体育連盟ソフトボール競技部会

日時 8月22日(月)15:00～

場所 よつ葉アリーナ十勝

〒080-0030 北海道帯広市大通北1丁目1番地

- (2) 監督会議

日時 8月22日(月)17:00～

場所 よつ葉アリーナ十勝

- (3) 審判・記録員会議

日時 8月22日(月)18:00～

場所 よつ葉アリーナ十勝

19 宿泊及び輸送

- (1) 宿泊について

① 宿泊については、別紙「宿泊・弁当要項」による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず全国中学校ソフトボール実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)

② 申し込みは直接下記宛に8月12日(金)必着で申し込むこと。

- (2) 輸送について

① シャトルバスについて

運行しない。JR及びタクシー等の交通機関を利用すること。

② 自家用車・貸し切りバスを利用する場合について

係員の指示に従い、指定された駐車場に駐車すること。

③ 交通手段の手配等も下記の旅行代理店を通して別紙要項にて申し込むこと。

近畿日本ツーリスト株式会社 帯広営業所 担当:西村 恭祐

第44回全国中学校ソフトボール大会 大会デスク

〒080-0013 北海道帯広市西3条南10丁目32 日本生命帯広駅前ビル2階

TEL 0155-25-6875 FAX 0155-25-2815

E-mail k.nishimura066@kntct.com

営業時間: 9:30～17:30

20 新型コロナウイルス感染症等への対応について

- (1) (公財)日本中学校体育連盟の「令和4年度 全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」に則り大会運営を行い、ワクチンの2回以上接種証明、PCR検査の陰性証明の提示を求める。ただし、感染状況によって変更もあり得る。

(2) 参加生徒は、各校での申込書類作成時に同意書【COVID-19・様式5】を所属長に提出すること。

(3) 引率者及び参加生徒は、【COVID-19・様式1】に大会前2週間分の体調記録を記入すること。

(4) 引率者は、【COVID-19・様式1】の内容を【COVID-19・様式2】にまとめて記入し、大会当日に大会本部に提出すること。なお、【COVID-19・様式1】は引率者が大会終了後1ヶ月程度保管すること。

(5) 引率者及び参加生徒は、【COVID-19・様式4】に大会前2週間分の行動履歴を記入し、大会終了後1ヶ月程度各自で保管する。

(6) 【COVID-19・様式1】と【COVID-19・様式4】は大会後2週間分も記入する。

(7) 大会実行委員会は、大会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

(8) 新型コロナウイルス感染症等の影響によって、大会要項を変更することがある。

- (9) 新型コロナウイルス感染症等の対策として、検温を求めることがある。感染拡大の可能性がある場合、主催者が出場を認めないこともありうる。その場合、参加料等の返金は行わない。

21 その他

- (1) 練習会場は、別途準備して連絡する。
- (2) 雨天の場合は、大会の会期を1日だけ順延する。
- (3) 大会期間中の負傷・疾病に関しては、応急処置のみ行う。また、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- (4) 参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
- (5) 各参加校へのプログラムは「監督会議」の際に3部配付する。それ以外は有料とする。
- (6) 大会ホームページに、大会要項・申込書類一式、会場案内等を掲載する。

大会ホームページURL <https://softball.zenchuu.jp>

22 連絡先

- (1) 帯広市大会実行委員会

〒080-0027

北海道帯広市西17条南6丁目1番地 帯広市立帯広第八中学校内

令和4年度 第44回全国中学校ソフトボール大会 事務局 代田 晃一

TEL 080-5747-4951

E-mail zenchu.hokkaido.soft2022@gmail.com

令和4年度 全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会スローガン
「 咲かせよう君の花 北の大地とみちのくで 」



北海道・東北ブロック大会シンボルマーク